

身体障がい者に関する受験について

特定非営利活動法人 ハングル能力検定協会

聴覚及び上肢・下肢機能障がい者の受験についてはその障がいの程度によって特別措置を講じます。
願書提出前に「障がい者受験について」の内容をご了承の上、「障がい者等受験特別措置申請書」を提出してください。
申請書を確認後、協会よりご連絡いたします。オンラインでのお申し込みはできません。
※実施級は準2級～5級です。
※試験会場によってはご対応できない場合もあります。
※下肢機能障がい者は車椅子使用にて一般受験者と同様とします。
特別処置の適用については身体障がい者福祉法施行規則に基づき下記記載の通りとします。

障がいの程度は個人差により若干異なりますので願書提出前に必ず協会へお問い合わせの上、お申込みください。

1. 聴覚障がい者の試験(聞きとり試験)

対象者	難聴の程度	解答方法	検定級	試験時間	試験室	申請書の提出	添付書類	願書提出
重度難聴	3級以上(90db以上) ほとんど聞こえない	筆記形式	5級～準2級	一般と同じ	別室(午前級同室、午後級同室)	必要	障がい者手帳のコピー	申請書受理後 受付期間内
高度難聴	4級(71～90db)	筆記形式	5級～準2級	一般と同じ	別室(午前級同室、午後級同室)	必要	障がい者手帳のコピー	申請書受理後 受付期間内
中度難聴	5～6級(51～70db)	一般と同じ	全級	一般と同じ	一般と同じ(教室での席を考慮)	不要	願書の注意メモに記入	受付期間内
その他	7級(69db以下)	一般と同じ	全級	一般と同じ	一般と同じ(教室での席を考慮)	不要	願書の注意メモに記入	受付期間内

- 中度難聴者の方でも聞きとり不可の場合、重度・高度者と同様の手続きを経て申し込んでください。
- 解答はすべてマークシート方式です。
- 受験方法
 一筆記試験: 一般受験者とは別室で書面による説明文を読み、注意事項を確認のうえ、開始します。
 一聞きとり試験: 書面による説明文を読み、注意事項を確認のうえ、筆記形式に変更した問題で開始します。

2. 上肢・下肢機能障がい者の試験(筆記・聞きとり試験)

対象者	障がいの程度	解答方法	検定級	試験時間	試験室	申請書の提出	添付書類	願書提出
両腕障がい	両腕が使えない	拡大マークシート 代筆者(*)	5級～準2級	一般と同じ	別室(代筆者必要)	必要	障がい者手帳のコピー	申請書受理後 受付期間内
片腕障がい	利き腕が不自由	拡大マークシート	5級～準2級	一般と同じ	別室(付添者必要)	必要	障がい者手帳のコピー	申請書受理後 受付期間内
車椅子	上記以外車椅子使用	一般と同じ	全級	一般と同じ	一般と同じ(付添者必要、 試験中の同室は不可)	不要	願書の注意メモに記入	受付期間内
	その他	一般と同じ	全級	一般と同じ	一般と同じ	不要	願書の注意メモに記入	受付期間内

- (*) 事前に受験者と代筆者で解答の指示方法を決めていただきます。受験者が複数の場合、筆談を利用するなど、声をだして指示できない場合もございます。ご了承ください。
- 車椅子使用の方、その他養護が必要な方は必ず付添者を付けてください。協会で付添者のご準備はできません。(いかなる場合も、試験場内での事故責任は負いかねます。)
- 受験方法
 一筆記試験: B4サイズに拡大コピーしたマークシート解答用紙を使用します。(試験終了後、正規な解答用紙に写し返します。)
 一聞きとり試験: B4サイズに拡大コピーしたマークシート解答用紙を使用します。(試験終了後、正規な解答用紙に写し返します。)